

誰のためのオープン化？

オープンな知識における平等を考えよう

Open for Whom? Equity in Open Knowledge



私達の問題として考える オープンアクセス

対談：安達 淳 教授（国立情報学研究所 副所長）
今井 浩 教授（東京大学情報理工学系研究科
工学・情報理工学図書館 副館長）

オープンアクセス(OA)活動を知っていますか。
教員・学生はつい自らの専門分野のことにかまけ、論文発表の場である
ジャーナルを取り巻く厳しい環境を考え、行動することは難しいかもしれません。
しかし、この課題はまさしく私達の問題なのです。
その解決には、現状課題をグローバルなOA活動とともに知り、
身の回りでアクションを起こすことが必要です。
OAウィークを通じ、新たな学術情報発信モデルの創造に思いを馳せてみてください。

日時：2019年10月23日（水）17:00～18:30
会場：東京大学総合図書館別館ライブラリープラザ

事前申し込み不要 先着40名 立ち見も可
学外の方の参加も歓迎いたします

※障害等のため会場設備等に配慮が必要な方は事前にご連絡ください。

主催：東京大学工学・情報理工学図書館
<http://library.t.u-tokyo.ac.jp/>

【連絡先】東京大学工学系・情報理工学系等 情報図書課 情報総務チーム
TEL: 03-5841-6016 (ext.26016) E-mail: t-staff@lib.u-tokyo.ac.jp



国際オープンアクセスウィーク
2019年10月21日(月)～27日(日)